

不祥事根絶に向けての対策

R7.4.

信頼される学校づくりにむけて、不祥事を根絶するために、一人一人が「自分事(当事者意識)」としてとらえ、教職員全体でその防止策を推進する。

た 体罰・暴言の根絶

チーム学校対応	個人でできること
<ul style="list-style-type: none"> ■ 懲戒・体罰の区別等の適切な理解を図る研修 ■ 違和感の共有(管理職への報告) ※校務支援(メッセージ)での通報 ※同僚に対しての助言 	<ul style="list-style-type: none"> □ 児童に対する適切な指導・言動を心がける □ 職員で連携し組織的に児童の指導に当たる □ カウンセリングマインド・アンガーマネジメント □ 生徒指導は複数職員で対応

い 飲酒運転の根絶

チーム学校対応	個人でできること
<ul style="list-style-type: none"> ■ 一人一人が飲酒運転をしない、させないという意識を持てる研修を行う ■ 会食時(飲酒を伴う場合)の自家用車運転確認 ■ 鍵の預かりと見送り 	<ul style="list-style-type: none"> □ 飲酒運転防止役の活用 ※家族等への連絡 □ 翌日の予定の確認 □ 飲酒の予定がある会場へ自家用車で行かない

せ セクハラ・パワハラ等のハラスメント、わいせつ行為の根絶

チーム学校対応	個人でできること
<ul style="list-style-type: none"> ■ 事例を基にした研修による職員の意識向上 ■ 違和感の共有(管理職への報告) ※校務支援(メッセージ)での通報 ※校内環境点検と巡視 	<ul style="list-style-type: none"> □ 密室での指導を行わない。適切な距離を保つ。 □ 児童、保護者と私的なメールやSNS等によるやり取りをしない。 □ 授業や行事等で、個人のスマホやタブレットを使用しない □ 教室や更衣室、トイレの整理整頓、不審物の確認

つ 使い込み等の公金横領の根絶

チーム学校対応	個人でできること
<ul style="list-style-type: none"> ■ 管理職や事務職員からの声かけ ■ 帳簿の相互検閲 ※学校徴収金取扱要項遵守 ■ 会計を複数で確認する 	<ul style="list-style-type: none"> □ 業者の請求書はすぐに処理 □ 分からないことや困ったことはすぐに相談 □ 事務職員との連携を図る

で 個人情報等データ漏洩等の根絶

チーム学校対応	個人でできること
<ul style="list-style-type: none"> ■ 原則情報資産は学校外へ持ち出さない ※個人情報に関する校内規定遵守 ■ 書類の処理については相互確認 	<ul style="list-style-type: none"> □ 机上整理 □ 個人情報とは何かを理解する(成績、写真、テスト、プリントetc) □ 個人情報の持ち出しをしない □ 個人情報に関するプリントアウトに注意

す スピード違反等交通違反の根絶

チーム学校対応	個人でできること
<ul style="list-style-type: none"> ■ 交通規則等に関する研修 ■ 日頃の注意喚起と情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> □ 時間に余裕をもつ □ 交通ルールの遵守や交通事故の未然防止に対する意識を強くもつ